優しく強い子に！

http://www.minamih.net/
１８・１１・１０（土）
南ＮＥＷＳｎｏ ９１

２年生 市民体育大会

１１月３日（土）愛宕小

〇めあて：気持ちで負けない。技をつかう。

〇南八王子ＳＣ ０-２ バディＳＣ（前半０-０）

秋季リーグ無敗のバディＳＣとグループリーグ突破をかけた一戦に８人で挑みました。

前半は一進一退の中盤での奪い合いのゲーム展開となります。

身体が一回り大きい No.47 君のパワーあるプレーに手こずりますが、ジン君がしっかり身体を寄せ何度も勢いを止めます。サイドに展開されてもシンヤ君、ショウマ君が簡単に抜かれることなく、奪ったら外に持ち出しドリブルを仕掛け、ユヅキ君は最終ラインに残り良く首を振り、仲間に終始コーチングをして何度もピンチを未然に防ぎました。

５分、７分とユウセイ君が得意のランウィズザボールで抜け出しますが、シュートまで行けず。８分シンヤ君のロングフィードからトップの位置にいたハヤト君が抜け出すも２人で挟み込む相手の素晴らしい守備によりシュートまで行けません。

後半１分ショウマ君が自陣で奪いドリブルで運び、前線フリーのヒロト君へ。ヒロト君が抜け出しチャンスを迎えますが、相手のディフェンスに阻まれます。

後半２分シンヤ君が中盤で奪い、椅子の形で１人かわしドリブルでシュートエリアまで運ぶも惜しくも打てず。後半３分ユウセイ君が左サイドをドリブルで運びクロスを入れるも中央ヒロト君に繋がらず。

後半４分ユヅキ君が奪い左足で前線フリーのヒロト君へ。ユウセイ君と２対１の場面を作りますが、ディフェンスを崩せず。

その他にもヒデオ君の左サイドでのドリブル突破。ジン君の中央での足裏を使ったボールキープからの仕掛け等、完全に南八王子ペースでゲームが進んでいましたが、後半６分自陣深く左サイドで中々クリアが出来ず、もたついていたところ、ボールが中央に流れNo.47君に強烈シュートを打たれます。それをGKハヤト君が足でナイスセーブするもこぼれたところを押し込まれ失点。すぐ後半７分にも失点のショックのせいか、ズルズルと簡単にゴール前に運ばれあっさり追加点を奪われます。

後半８分、南八王子が攻め込みます。中盤でカットしたショウマ君が右アウトサイドキックでヒデオ君へ。ヒデオ君が前にいたヒロト君の位置を確認し、左足で見事なパスを通すとヒロト君がダブルタッチで１人交わし抜け出しますが、ボールが少し流れてしまいり左足シュートがヒットせず。

残り１分、１点取り返そうという雰囲気の中、バディが突然のフィールドプレーヤーをＧＫに交代。交代に１分ほどかかり、ロスタイムをあまりとってもらえず、終了のホイッスル。グループリーグ突破とはなりませんでした。

（ＴＭ）

〇南八王子ＳＣ １-０ 愛宕ＳＣ（前半１-０）

得点：ユウセイ君

開始１分、相手が中央のスペースにクリアしたボールをユウセイ君が後ろから走り込みミドルシュート。先制します。

その後もヒロト君が左サイドから中央へのドリブルシュート。ジン君の右サイドのドリブル突破。ショウマ君が何度もドリブルで仕掛けます。９分GKシンヤ君が飛び出したところにシュートを打たれますが、シュートを予測していたユヅキ君がカバーに入り、ゴール直前でスライディングクリア。この試合唯一のピンチを防ぎます。

後半も攻め続けます。ペナルティーエリア内の混戦からヒデオ君のシュート。中央ペナルティーエリア付近からユヅキ君のシュート。

終了間際にビッグチャンスが訪れます。ゴール前の混戦から周りが良く観えていたヒデオ君がターンして、中央フリーのヒロト君へパス。ヒロト君がダイレクトで合わせるもクロスバーの上へ。圧倒的に攻め続けましたが、追加点が奪えないまま試合終了となりました。

■□試合で使えた技

・インサイドフック：ヒデオ君

・ダブルタッチ：ユヅキ君　ヒロト君　ショウマ君

・ランウイズザボール：ユウセイ君　ハヤト君

〇総括

３年生の南招待を入れると１日で５試合サッカーを楽しみました。特に最後の２試合は８人全員が良く走り、良く声が出ていました。

バディ戦の終了ホイッスル後に全員が悔しがる姿が印象的で、みんなが大事な試合だと分かって挑み、勝ちたかった思いが伝わり成長が感じられました。

〇次の試合に向けて

失点後の気持ちの切り替え（声を掛け合い全員で意識すること）シュートの意識を強く持つ（ペナルティーエリア内での球際の競り合いの時に「絶対シュートを打つ 」という強い気持ちを持って競り合いに負けないこと）。

ｂｙ岩堀コーチ

２年生の皆さんは八王子出身の日本代表の１０番：中島 翔哉選手のようになりたくないですか。彼はウルグアイ戦でコーナーキックを蹴る前にリフティングを楽しんでいました。試合中も楽しくてしようがなかったそうです。

試合を楽しむためには何が必要か分かりますか。中島選手のようにドリブルとターンの力をつけることです。岩堀コーチの言うように思い切ってシュートを打つ力をつけることです。ドリブルでＧＫも抜けばシュートはチョンですが。

バデイ戦も，あと一人・二人抜ける力があれば点を取る楽しみが味わえたのです。中島選手・メッシ選手やロナウド選手のようになりたいと夢をもってドリブル・ターンの練習を毎日少しでもＧＡＭＢＡてください。

都大会で活躍するチームには必ずドリブルの名手が何人もいます。全日本大会で優勝したヴェルデイは全員がドリブルの名手でした。小学生の時の中村憲剛選手（現・フロンターレ）も小さいけれどドリブルの名手でした。

ｂｙ南のアンパンマン